

『おひまなら来てよ ～ 「暇(ひま)＝日間(ひま)＝光が差し込む」 ～』

2023年2月27日 理事長を務める恵泉女学園の理事会に出席した。大変貴重な時であった。早速【恵泉フェロシップ会報に書かれている『教育の理念の10カ条』(下記)は、まさに名言ですね。改めて感動しております。】との心温まる励ましのメールを頂いた。

### 「教育の理念の10カ条」

- 1) 世界の動向を見極めつつ歴史を通して今を見ていく
- 2) 俯瞰的に理を理解し「理念を持って現実に向かい、現実の中に理念」を問う人材の育成
- 3) 複眼の思考を持ち、視野狭窄にならず、教養を深め、時代を読む「具眼の士」の種蒔き
- 4) 自分の研究に自信があって、世の流行り廃りに一喜一憂せず、あくせくしない態度
- 5) 軽やかに、そしてものを楽しむ。自らの強みを基盤とする
- 6) 学には限りないことをよく知っていて、新しいことにも、自分の知らないことにも謙虚で、常に前に向かって努力する
- 7) 段階ごとに辛抱強く、丁寧に仕上げていく。最後に立派に完成する
- 8) 事に当たっては、考え抜いて日本の持つパワーを十分に発揮して大きな仕事をする
- 9) 自分のオリジナルで流行を作れ!
- 10) 昔の命題は、今日の命題であり、将来のそれでもある

2023年2月28日【柏がん哲学外来】(千葉県柏地域医療連携センターに於いて)に赴いた。

【柏がん哲学外来】は、2009年 当時の国立がんセンター東病院の病院長の江角浩安先生のお計らいで、柏の葉キャンパス駅隣接の国立がんセンター東病院の施設ビルで始められた。2016年から柏地域医療連携センターに移動した。3組の個人面談であった。その後、スタッフと昼食の時をもった。『五月みどり』の【おひまなら来てよネ 私淋しいの】で大いに話が盛り上がった。「暇＝日間＝光が差し込む」。まさに『がん哲学外来』の原点ではなからうか!